

保証規定・保証書

- 保証期間内に正常な使用状態で使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売・オークション・転売等でご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社

保証書	品番	SW-KVM2UUN	シリアルナンバー
お客様	お名前・ご住所・TEL		
	販売店名・住所・TEL		
販売店	担当者名		
保証期間		12ヶ月	お買い上げ年月日 年 月 日

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ドライブのダウンロード
- よくある質問 (Q&A)
- 各種対応表

など、最新情報を
随時更新しています。

各情報ページを直接
ご覧いただくこともできます。

▼トップページから



▼サポートページへ



ご質問、ご不明な点などが
ありましたら、ぜひ一度
弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 バストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宝栄ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7 カジヤビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BF/AG/NS/DaAt



ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、
お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

パソコン自動切替器(2:1) 取扱説明書

SW-KVM2UUN



最初に
ご確認ください

セット内容

- 切替器本体 1本
- 取扱説明書(本書) 1部
- 保証書(本書) 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.目次

- 1.目次
- 2.はじめに
- 3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
- 4.取扱い上のご注意
- 5.特長
- 6.仕様
- 7.各部の名称・説明
- 8.接続方法
- 9.切替方法・操作方法
- 10.使用キーボードの設定
- 11.トラブルシューティング
- 保証規定・保証書

2.はじめに

この度はパソコン自動切替器SW-KVM2UUN(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、1組のキーボード・マウス・ディスプレイを2台のパソコンで切替えて使用するための切替器です。
本取扱説明書は、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意などについて説明するものです。なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

■警告:下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります)
※保証の対象外となります。
- 水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは、本製品の取外しなどの作業をしないでください。
(飲み込んだりする危険性があります)

■注意:下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 取付け・取外しの時は慎重に作業を行ってください。(機器の故障の原因となります)
- 次のような場所では使用しないでください。
 - ①直射日光の当たる場所
 - ②湿気や水分のある場所
 - ③傾斜のある不安定な場所
 - ④静電気の発生する場所
 - ⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所
- 長時間の使用後は高温となっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)

■お手入れについて

- ①清掃するときは電源を必ずお切りください。
- ②機器は柔らかい布で拭いてください。
- ③シンナー・ベンジン・ワックスなどは使わないでください。

4.取扱い上のご注意

本製品を使用してパソコンを切替えて使用する際は、万が一に備えてデータのバックアップをこまめに行うことをお勧めします。(切替時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜けなど)

5.特長

- デスク周りを省スペース化できる
1組のUSBキーボード・USBマウス・ディスプレイで2台のパソコンを切替えて使用できます。デスク周りを省スペース化できます。
- 場所をとらないコンパクトタイプ
ケーブル一体型のコンパクトタイプなので設置の際に場所をとりません。
- 2通りのホットキー切替
ホットキーは「Ctrl」×2回または「ScrLock」×2回から選ぶことができ、ご使用ソフトでホットキーが重なっても回避することができます。
- 電源を入れたままコンソール切替えが可能
接続されたパソコンの電源を入れたまま、コンソールの切替えが可能です。
- 同時起動対応
キーボードポートをエミュレーションしているため2台のパソコンを同時に起動することができます。また再起動(リブート)時にポートを切替えなくても完全起動が可能です。
- ソフトウェアインストール不要
ソフトウェアのインストールが不要で接続するだけで切替えて使用することができます。
- オートスキャン機能搭載
オートスキャン機能搭載で接続されたパソコンを自動で切替えて、各パソコンを監視することが可能です。
- 高解像度で表示
高解像度2048×1536ドットまで表示可能。
- ACアダプタ不要
パソコンのUSBポートから電源を供給し動作するためACアダプタが不要です。

6.仕様

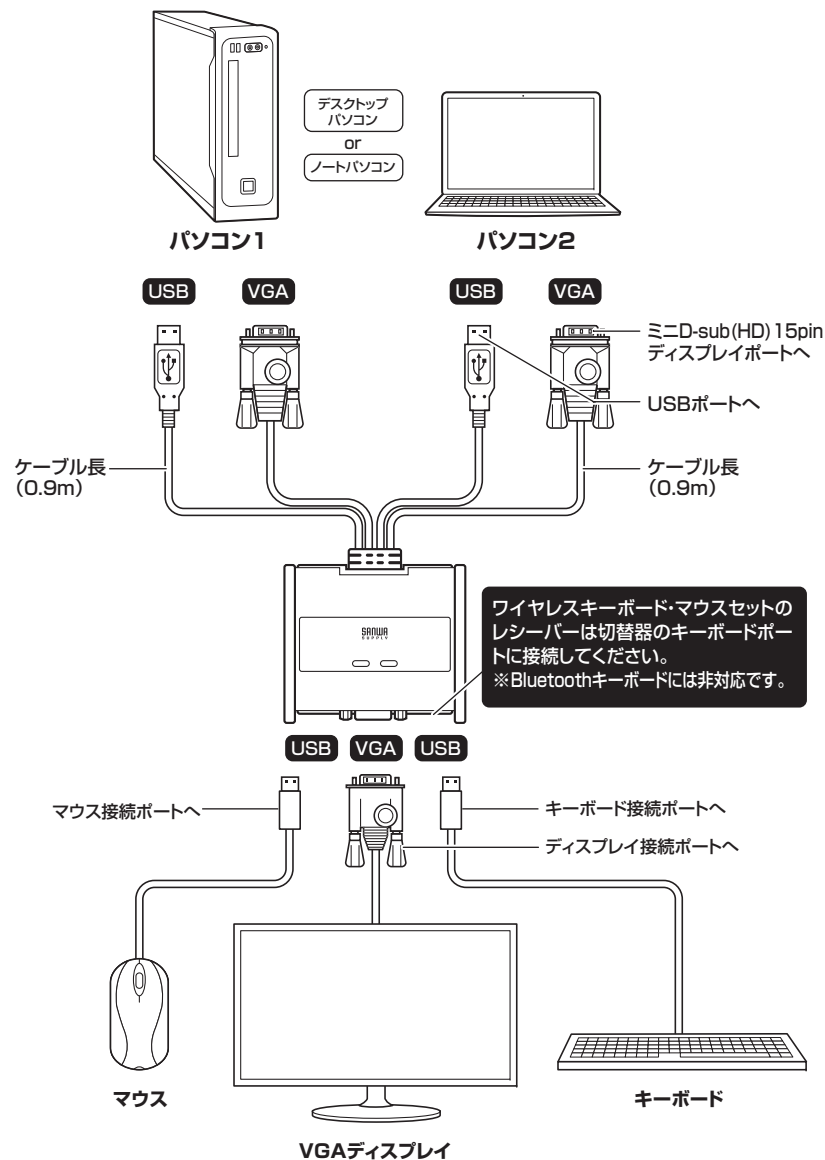
対 応 パソコン	DOS/Vデスクトップパソコンまたはノートパソコン、Apple Macシリーズ (USB Aコネクタ メス、ミニD-sub(HD) 15pinディスプレイコネクタを持つ機種)
対応キーボード	USBキーボード※1・※2・※3・※4
対 応 マウス	USBマウス※4
対応ディスプレイ	ミニD-sub(HD) 15pinコネクタを持つマルチスキャンディスプレイ
対 応 解 像 度	2048×1536ドットまで表示可能(DDC2B対応)
対 応 O S	Windows 8.1・8・7・Vista・XP(32/64bit、各Edition対応) Windows Server 2012(R2)/2008(R2)/2003(R2) Mac OS X、Mac OS 9.0以降、Linux(CentOS、uBuntu、OpenSUSE)
インターフェース	<パソコン用> ディスプレイ:ミニD-sub(HD) 15pinオス×2 USB Aコネクタオス×2(マウス用と共用) <コンソール用> ディスプレイ:ミニD-sub(HD) 15pinメス×1 キーボード:USB Aコネクタメス×1、マウス:USB Aコネクタメス×1
切 替 方 式	ホットキー切替(パソコンAとBを切替)…「Ctrl」キーを2回連続して押す(ただし同じCtrlキー) または、「ScrLock」キーを2回連続して押す(どちらかを選択)
消 費 電 力	動作電圧(USBポートから電源供給):DC+5V 消費電流:280mA(最大)
動作時温度・湿度	0～50℃・湿度80%以下(結露なきこと)
保管時温度・湿度	-20℃～60℃・湿度80%以下(結露なきこと)
サ イ ズ ・ 重 量	W78×D72×H24.35mm・252g(ケーブル含む)
ケ ー ブ ル 長	PC1:0.9m、PC2:0.9m
付 属 品	取扱説明書(保証書付き)

※1:キーボードに搭載されているUSBハブポートは本製品経由では使用することはできません。
 ※2:キーボードに搭載されている特殊ボタンなどドライバを要する機能についても本製品経由では使用することができません。
 ※3:指紋認証機能付キーボード、トラックパッド付キーボードなどでは動作しないことがあります。
 ※4:Bluetoothキーボード・Bluetoothマウスは非対応です。
 ※すべてのパソコン・キーボード・マウスの動作を保証するものではありません。
 ※ワンタッチボタンによるレジューム・サスペンド機能は対応していません。

7.各部の名称・説明



8.接続方法



※実際の比率とは異なります。

9. 切替方法・操作方法

本製品の切替はキーボードによる「ホットキー切替」で行います。

【基本操作】

1. パソコン1⇄パソコン2に切替える。

Ctrl → **Ctrl**

同じCtrlキーを連続で2回押す。(初期設定)

ScrLock → **ScrLock**

同じScrLockキーを連続で2回押す。(ホットキーの変更操作で使用可能)

2. オートスキャン機能で交互に自動で切替える。(5秒間隔で自動的に切替える)

左Shift + **右Shift**

左Shiftキーと右Shiftキーを同時に押す。 ※停止はESCキーかスペースキーを押す。

3. ホットキーを「Ctrl」→「ScrLock」、「ScrLock」→「Ctrl」に変更する。

Ctrl + **F12** → **T/t**

Ctrlキーを押しながらF12キーを押して離し、続いてアルファベットのT/tキーを押す。

※上記操作でホットキーが「Ctrl」から「ScrLock」、「ScrLock」から「Ctrl」に変更されます。

Ctrlキーを多様するソフトウェアやCtrlキーの使用で不便な場合にScrLockキーに変更してください。

10. 使用キーボードの設定

本製品は、Windows機、Mac機の混在環境でも使用することができWindowsキーボード、Macキーボードどちらでもご使用いただけます。ただしMacキーボードの一部のキー(Ejectキーやボリュームキー)がWindowsキーボードには設定がないため使用することができません。また、WindowsキーボードでMac機を操作する場合にも一部のキーが使用できません。

切替器本体のキーボード設定をすることでWindowsキーボードでもMac機を操作することができるようになります。

※切替器のキーボード設定をしなくても基本的なキーボード操作は可能です。(文字入力など)

※切替器の初期設定(デフォルト)はWindows用になっています。

※切替器は各ポートごとにキーボード設定が可能です。(ポート1はWindows、ポート2はMacなど)

パソコン・キーボード対応表

	Windows機	Mac機
Windowsキーボード	対応	右記キーボードマッピング参照
Macキーボード	基本入力のみ	対応

※接続するパソコンのOSとKVMのOS設定(ポートごとに)同じにすることで上記対応が可能になります。

OS設定方法

●KVMのOS設定を[Mac]にする。

Ctrl + **F12** → **F2** [Ctrl]キーを押しながら[F12]キーを押して離し、続いて[F2]キーを押す。
※KVMのポートごとに設定できます。

●KVMのOS設定を[Windows]にする。

Ctrl + **F12** → **F1** [Ctrl]キーを押しながら[F12]キーを押して離し、続いて[F1]キーを押す。
※KVMのポートごとに設定できます。

●現在のKVMのOS設定を確認する。

※メモ帳やテキストを開いた状態にしてから実行してください。

Ctrl + **F12** → **F4** [Ctrl]キーを押しながら[F12]キーを押して離し、続いて[F4]キーを押す。
現在のポートOS設定がメモ帳に自動的に記載されます。

10. 使用キーボードの設定(続き)

キーボードマッピング表

Macキーボード	Windowsキーボード	Macキーボード	Windowsキーボード
		=	[Application]
左[Shift] or 右[Shift]	左[Shift] or 右[Shift]	▲ Eject	左[Ctrl]、[4] or 右[Ctrl]、[4]
左[Ctrl] or 右[Ctrl]	左[Ctrl] or 右[Ctrl]	◀ Mult	左[Ctrl]、[1] or 右[Ctrl]、[1]
 (Mac command)	 (Windows command)	◀ V_DN	左[Ctrl]、[2] or 右[Ctrl]、[2]
左[Alt(option)] or 右[Alt(option)]	左[Alt] or 右[Alt]	▶ Eject	左[Ctrl]、[3] or 右[Ctrl]、[3]
F13	[Print Screen]	Return	[Enter]
F14	[Scroll lock]	Delete	[Back Space]
F15	左[Ctrl]、[Win] or 右[Ctrl]、[Win]		

以上の操作で切替器のOS設定は変更されます。これらの操作は一度設定すれば次回起動時からは必要ありません。使用環境が変わった場合は再度変更してください。上記のキーボードマッピングを参考にしてください。

11. トラブルシューティング

Q1) 指紋認証機能付マウス、多機能マウスに対応していますか?

A1) マウスポートはUSB/バイパス構造になっているので基本的にパソコンで直接接続時に動作しているデバイスであれば全て動作します。ただし消費電力の高いデバイスについては動作しないことがありますのでご注意ください。

Q2) ワンタッチボタン機能などを搭載したキーボードでワンタッチボタン機能が使用できない。

A2) ワンタッチボタン機能など、ドライバのインストールを要する機能についてはサポートしておりません。

Q3) ディスプレイの解像度を設定しても切替えると初期値に戻ってしまう。

A3) 本製品はDDC信号に対応しておりますがグラフィックボードによっては正常に機能しないことがあります。グラフィックボードの製造元・製品型番を確認していただき最新のドライバを入手して更新してください。

Q4) キーボードが認識しない。(動作しない。切替操作もできない)

A4) 他のキーボードでも接続をお試しいただける場合はお試しください。また他のパソコンでも試せる場合はお試しください。特定のキーボード・パソコンでのみ発生する症状の場合、製品の相性問題の可能性があります。PS/2接続タイプのKVMを使用することで回避できることがあります。

Q5) スプリッターケーブルを使用してKVMと接続し使用できますか?

A5) 本製品はスプリッターケーブルを使用した接続には対応しておりません。

免 責

- 本製品の使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光のあたる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり保管したりしないでください。